

## 海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：国際教養学部

学年：2年

留学先大学：University of Ostrava

現在の学期：Winter semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	8:20-10:45 Geographic information systems (5単位)
火	10:50-12:25 Global Environmental Problems (4単位)
水	9:10-10:45 Japan in the Political Geography of East Asia (6単位) 12:30-14:05 Human development: Longitudinal study of personality (4単位) 17:50-19:05 Geography of mobility (4単位)
木	
金	
土・日	

履修科目や近況について

学習面について

私が所属している学部は Faculty of Science で、履修要件として 20 単位以上、かつ 55% 以上の単位を所属している学部から取得することが課せられています。Human development 以外のコースは全て Faculty of Science から取っている状態です。

Geographic information systems は、GIS の概念の理解と基本的なアプリケーション操作の習得を目指すコースです。前半 45 分が講義、後半 95 分がチュートリアルというアプリを動かす時間になります。評価対象は、課題や中間、期末試験になります。10 人ほどの少人数クラスで留学生向けに開講されています。教授が丁寧に説明してくれるので初学者の私でも今のところ問題がないです。

Global Environmental Problems は、環境問題について様々なトピックから見つめ、その解決策を模索していくコースです。授業は基本的には講義であり、時々教授が意見を求めるときがあります。評価対象は、中間テストと最終テストです。私が履修している科目の中では比較的規模が大きく、正規生と留学生の双方が参加しています。授業内容に関連する資料やビデオを毎週提示され、各自で学習する形になっています。

Japan in Political Geography of East Asia は、アジア、特にアジアに位置付けられた日本に着目して、様々な視点から考察していくコースです。評価対象は、プレゼンとレポート、最終テストになっています。このコースはマスター向けの授業になっているため、求められる条件は高くなりますが、現地の学生、留学生がどのように日本を捉えているか知ることができる貴重な機会になっています。

Human development: Longitudinal study of personality は、心理学研究における縦断研究を取り扱っており、基礎知識が原則必要になります。評価対象は、論文の要約提出と出席、任意の最終試験になります。このコースでは、留学生が少なく、また心理学研究の基礎知識が求められます。教授はとても親切で、心理学に知識の乏しい私も受け入れてくれています。

Geography of mobility は、交通地理学におけるモビリティやアクセシビリティについて考察していくコースです。評価対象は、個人のプレゼンとグループの動画作成が主になります。このコースは、留学生中心に構成されており、意見交換や教授とのコミュニケーションが多い印象です。

#### 生活面について

(寮および日常生活)

私は現在 Jana Opletala という寮に3人で住んでいます。トラブルを避けるためか基本的には同じ国の学生と相部屋になっている様子です。私は日本人と台湾人の学生と一緒に住んでおり、特にトラブルなく過ごせています。同じフロアでトイレ、キッチン、シャワーを共有していますが、決してきれいとは言えない状態です。しかし、同じフロアにはたくさん留学生が住んでいるため、すぐに仲良くなれます。洗濯をするには多少お金がかかるものの高くはなく、むしろ共同で使っているため、洗濯の鍵を入手することが難しいです。

寮から各場所へのアクセスはかなり良く満足しています。Faculty of Science の学部棟は寮から歩いて5分程のためかなり便利です。実はオストラバ大学はキャンパスを持っておらず、まち全体に施設が点在しています。買い物は寮から歩いて5分ほどの距離にスーパーが2つあり、そこで基本的に買い物をしています。中心部に行く際にもバスやトラムが

約 10 分間隔で通っているため、移動には苦勞していません。

買い物をする際には基本的にクレジットカードを使っています。バーやレストランなどでたまにカードを使えない時はありますが稀です。物価は円安の影響もあり少し高く感じますが、プラハなどの都市に比べると安いです。買うものを選び、情報を友達と共有することで節約も可能だと感じています。

食事は基本的に毎食寮で自炊しています。パスタやパン、シリアルを基本的には食べていますが、日本米や長粒米も時々スーパーで買い、調理しています。初めてスーパーに行った時には驚きましたが、当然のことながらチェコ語表記のためパッケージが読めません。水を買おうとしたら炭酸水を買ってしまったたり、牛乳を買おうとしたらヨーグルトを買ってしまったたり時々面白いことも起きます。でも、買い物を重ねるうちに単語を覚え、お気に入りの商品を見つけることに喜びを感じています。最近ルームメイトとともにウサギ肉に挑戦しました。

(空き時間・休日の過ごし方)

オストラバについて最初の2週間ほどはイベントが多く、ビールを飲みながら色々な人に会っていました。お酒を飲んで会話を交わせば簡単に仲良くなれるので、チェコに来てよかったと思います。もちろんお酒を飲まないイベントも多くあるので情報収集は大切です。

空き時間には友達と散歩をしたり、サッカーをしたり、卓球をしたりして過ごしています。寮には留学生だけでなく、現地の学生もいるので一緒にスポーツをすることで色々なつながりができます。

休日には色々なところに旅行に出かける人が多いです。チェコはヨーロッパの中央に位置しているため、比較的簡単に多くの観光都市にアクセスできます。ハイキングに行く人も多く、私自身も既に2回山に出かけています。また、オストラバ市内でも体験したいことはたくさんあります。先日はオストラバを拠点とするサッカーチームの応援に行きました。10月には大学対抗のアイスホッケーの試合があるのでそれも観戦しに行く予定です。

おわりに

部分的にはありますが、オストラバでの生活について書かせていただきました。出国して約1ヶ月経ちましたが、ほとんど問題がなく毎日楽しく過ごしています。これから環境に感謝しながら前向きに様々なことに挑戦し、自分と向き合っていきたいです。